



『 全校遠足で深めた絆と成長 』

9月26日（金）に全校遠足を実施しました。今年も縦割り班で活動し、高学年が低学年を優しくリードしながら、仲良く楽しい一日を過ごしました。

出発式では「思いやり」と「秋を楽しむ」という2つのねらいを伝え、子どもたちは互いに声をかけ合い、励まし合いながら活動しました。公園では、班ごとに考えた遊びや自由遊びを楽しみ、虫とりや木の実ひろい、草すべりなど自然に親しむことができました。芝生で食べたお弁当は格別で、家族への感謝の気持ちも深まったようです。My 弁当へのご協力をありがとうございました。

帰り道では、疲れても最後まであきらめずがんばり、どうしても歩けない子の荷物を持ってあげたり、しりとりをして気を紛わせたりと、上級生が下級生を気遣う姿も多く見られ、子どもたちの心の成長を感じる遠足となりました。

「全校遠足」は、楽しいだけの行事ではありませんでした。次のような意義もありました。

チームワークの強化

「チームワーク」は、どこにいても大切です。特に、異なる年齢の子どもたちが協力して取り組むことで、コミュニケーション能力や協力の大切さを学ぶ機会となりました。

多様な視点

異なる経験や考え方を持つ子どもたちが集まることで、様々なアイデアが生まれ、問題解決能力が養われます。これは、公園に向かう途中の休憩の有無やルート変更、班員のトラブルへの対処法など、子ども同士で考え、行動することで気付くことができました。

リーダーシップの育成

上級生が下級生をサポートすることで、「リーダーシップ」や責任感を育む機会が得られました。

社会性の向上

年齢の異なる子どもたちとの関わりを通じて、他者への理解や思いやりの心を育てることができました。



到着式で、校長から次のこととお話しました。

「みんなと一緒にだったから、最後までがんばることができました。自分の力でも、最後までやりとげることができました。この経験は、「いやだな」「つらいな」と思うことから逃げないで、最後までがんばりぬく心の強さになります。これからの学校生活でも、ぜひいかしてほしいと思います。」

全校遠足で、「相手を思いやる心の大切さ」「季節を感じる心の豊かさ」「粘り強くがんばる心の強さ」を学びました。とてもいい経験になったこと、うれしく思います。



「自然の中で育んだ思いやりと感謝の心」

学年が異なる子どもたちが一緒に活動することで、上級生から下級生が学び、下級生は先輩の背中を見て成長します。これからも様々な活動を通して、子どもたちの成長を支援、指導していきたいと思ひます。



「前期の学び」を振り返って

「後期の学び」へつなげてほしい

本日、「はげみ」を配付しました。通知表は、お子さんの学習や生活の様子をお知らせし、人間的な成長を促すための目安や方向性を示すものです。ご家庭におかれましては、下記の観点にご留意いただき、お子さんの望ましい成長にお役立てください。

「学校から」の欄は、学級担任が、お子さんの学習の取り組み状況や日常生活の様子に関することを総合的に評価して、ご家庭にお知らせするものです。お子さんの良い点や努力点をぜひ話題にしてくださいませようお願いします。

お子さんにとって、これからの「はげみ」となることを期待いたします。

市交通安全母の会交通安全ポスター・作文中央展示会

9月25日(木)～29日(月)ヨークパーク1階エントランスに、展示されました。



小泉フェスタに向けて

10月25日(土)は、小泉フェスタです。3部形式で、第1部は「オープニング」、第2部は「学年発表」、第3部は「フィナーレ」で全校合唱です。学年発表は、各学年で普段の学習を生かしながら創意工夫し、学習の成果を発表する予定です。

今年度は、子どもたちも体育館で発表を一緒に見ます。ご家族そろって、ご参観ください。

R7 出前講座「カーボンニュートラル」「次世代エネルギー」 in小泉小学校

5年生は、9月4日・18日に郡山市環境政策課から講師を招き、地球温暖化やカーボンニュートラル、次世代エネルギーについて学び、水素ロケット体験で理解を深めました。

地球温暖化や郡山市の取組、水素エネルギーの特性について学び、ロケット体験を通して楽しみながら次世代エネルギーへの理解を深めました。総合的な学習を通して、学んだことをまとめています。発表が楽しみです。

